

平成27年度 社会福祉法人 ひびきの杜 本部事業報告

本年の特筆すべき点を挙げると、まずは人事であろうと思う。例年になく退職者の少ない年となり（本年度末に家業に専念のため一人退職したのみだった）、そのことがふじの郷全体の落ち着いた雰囲気となって職員間の人間関係や業務への姿勢など良い方向に向かったと感じる。昨年度入職した職員6名がそれぞれの部門において業務に慣れ、今年度入職した3名を牽引しつつ、業務の中心を担う存在となって活躍をしてくれた事が業務上大きな安心と安定に繋がった。内部業務になれたこの職員たちが次年度は外部の関係事業所との連携を深め、ご利用者の在宅生活をより良く総合的に援助していけるようスキルアップして欲しいと思う。

また、今年度、事業方針の大きな柱の一つとしていた「居宅介護支援事業所の設立」については、年度当初より会議で検討を重ね、中心となって立ち上げを行いたいと申し出てくれる職員も出て、すずのねヘルパーステーションの今村管理者に協力を依頼しながら具体的な立ち上げの準備を進めていた。しかしその後、理事長と協力事業所である齋藤醫院の如由院長との相談により、すずのねヘルパーステーションに居宅介護事業所を再開業することになった。この決定により、当法人が考えたご利用者への統括的な援助の実現と利用者数の増加・安定を図るという目的も実現可能であろうと考えられた。加えて、当法人へ掛かる経済的な負担、事務量の増大等も避けることができることから、当法人による居宅介護支援事業所の立ち上げは当面見送ることとした。

1. 組織・規定・処遇改革

- ・宿直の給与規程変更（9月～）

2. 人事

採用・退職

- ・平田 詩織（介護職員）： 7月 1日採用
- ・石田 美紀（介護職員）： 7月21日採用
- ・古澤 幸子（介護職員）： 10月 1日採用
- ・平野 好胤（介護職員）： 3月31日退職（4年1か月）

人事異動

- ・高山 文美（介護職員）： 10月19日～育児休暇取得後復職
- ・石田 美紀（介護職員）： 2月 1日付で常勤職員へ登用

3. 交付金・助成金等

- ・日本財団助成金（デイサービス送迎車）落選
- ・年賀寄附金配分（デイサービス送迎車）決定
ダイハツ：タント（車いす仕様軽自動車）実施は平成28年度

4. 久留米市平成27年度介護予防普及啓発事

7月2日の入札において落札。

コスモスマイル北野
南部保健センター
三潞生涯学習センター

3会場×10回の計30回の事業実施。

受託料 : 927,720円
支出 : 513,491円
人件費（のべ103人・412時間）449,451円
必要経費（トーンチャイム・交通費・郵送料）64,040円
収支計 : 414,229円

5. 地域交流・広報

・出張体操

京町コミュニティーセンター・ふれあい会食
京町コミュニティーセンター・ふれあいいきいきサロン瀬の下
北野老人いきいの家・北野すみれ会

・NPO法人城南健康ふれあい倶楽部「認知症予防カフェ」への協力

出張体操（4月～6月）・認知症予防カフェでの相談業務（1/月）・運営委員会への参加（1/2か月）
12月2日福岡県より「ふくおか共助社会づくり表彰」を授与
『いつでも気軽に集える「認知症予防カフェ」の開催』協働事業所として。

・イベントへの久留米市後援申請

（ 6月 介護講座・8月 11周年久留米音協合唱団コンサート
10月 介護講座・12月 クリスマスビッグベアコンサート）

6. スタッフの質の向上・スキルアップ

今年度は昨年入職したスタッフ、また今年度入職したスタッフ数が多く、全体的なスキルアップを図る研修よりも日々の業務の中で業務の基本を学んで頂く事に方向性をシフトした感があった。職員全体に向けた研修ではなく、それぞれの部門で毎日の朝礼、終礼、また事故、ヒヤリハットの振り返り、カンファレンス、ミーティングにおいて少しずつ丁寧に質の向上に向かった。それに伴い、自発的な外部の研修への参加や資格取得が少なくもあったが、スタッフの現状に沿って、外部に目を向ける年、また内部に目を向ける年、とあっても良いのかな、とも感じ、その時々スタッフの状況に応じて研修の在り方を考えていった一年だった。

・施設内研修

月	対象	研修テーマ・内容	参加人数
5月	職員	ひびきの杜理念・沿革・対人援助職として	22名
6月	職員	ふじのさと介護講座 『死を考える』	21名
7月	デイ	スキルアップ研修「移乗・介助の仕方」	12名
10月	職員	ふじのさと介護講座 『介護で変わる認知症ケア』	24名

上記の研修の他にも、デイサービス部門、訪問入浴部門ともに毎月、スタッフミーティングを行い、適宜、ヒヤリハットや事故事例の検討をし介護技術や対人援助についての研鑽に努めた。

・施設外研修（別紙）

・他事業所との交流

久留米市介護サービス事業者協議会総会・懇親会
久留米市介護サービス事業者協議会施設部会交流会
齋藤醫院・すずのねヘルパーステーションとの協力会議（6回）
医療・介護異職種交流会「てっぺん会」（5回）

・資格取得

精神保健福祉士（受験1名・取得0名）

・学生受け入れ

・施設外・久留米大学文学部社会福祉学科から1名 社会福祉士教育実習

月	研修テーマ・内容	参加者
5月	社会福祉法人役員研修会『社会福祉事業・社会福祉施設の経営の在り方について』	齋藤
	高齢者虐待防止研修	長谷川・濱田・高山

7月	生活相談員スキルアップ研修会	濱田・伊原
8月	安全運転管理者講習	伊原
	芸術療法研修セミナー プライマリーコース（2日間）	大木下
	認知症に対する予防的リハビリテーション	平田
	福岡県介護職員技術向上研修・技術向上研修Ⅰ	岩根・古澤
	福岡県介護職員技術向上研修・技術向上研修Ⅱ	本村・石田
	福岡県介護職員技術向上研修・技術向上研修Ⅲ	中野・下川・伊原
9月	社会福祉法人制度改革セミナー	齋藤
	日本心理学会第79回大会（3日間）	濱田
	日本音楽療法学会大会（3日間）	本村
10月	日本認知症ケア学会講演・事例検討会	下川
10月～1月	介護職員初任者研修（25日間）	古賀・岩根
11月	日頃のケアを生活機能訓練に変える方法	下川
	メンタルヘルス～すぐに役立つストレスケア～	長谷川
	心のケアワークショップ「セルフケア」（3日間）	長谷川
	これで安心 マイナンバー制度実務対応セミナー	齋藤
	日本芸術療法学会大会	梅崎
12月	日本臨床心理研究所福岡地区第3回音楽療法セミナー	平田
1月	福祉サービス苦情解決従事者研修会	齋藤
2月	中堅職員研修	本村・石田
3月	アートセラピー美術館祭	平田
	日本芸術療法学会セミナー	梅崎
通年	シニアの会（8日間）	齋藤
	久留米詳読会（11日間）	梅崎・本村・大木下・平田
	福岡詳読会（11日間）	梅崎
	荒木史朗先生セミナー（8日間）	梅崎・本村・大木下
	*青字記載は法人から出張扱いでの研修です	

